



～デイサービスセンター豆まき～

▲利用者は鬼に向かって楽しそうに豆をまきながら、厄除けと今年1年の福と健康を願いました。（2月1日 デイサービスセンター）



※このコーナーは、市内のでき事をご紹介しているコーナーです。広報紙に掲載した写真を無料で差し上げますので、ご希望の方はご連絡ください。

■連絡先 企画財政課企画広報グループ（市役所3階 ☎42～3214）



～中空知加盟団体対抗ソフトテニス大会～

▲歌志内市を含め5チームが参加し、どのチームも優勝を目指し、熱い試合が繰り広げられました。（2月3日 アリーナチロル）



～こども園1日体験入園～

▲紙芝居を聞いたり、お兄さんたちとなかよく一緒にダンスを踊ったりと、少し早い入園生活を楽しみました。（1月30日 こども園）



～小学校1日体験入学～

▲来年度入学予定の子どもたちが、現1年生たちに手順などを優しく教わりながら風車づくりに挑戦しました。（2月5日 小学校）



～節分豆まき会～

▲園児たちは、手づくりのお面をかぶったかわい鬼に向かって、新聞紙で作った豆を元気にまきました。（2月1日 こども園）

市民の動き

人	口	3,266人 (-9人)
男		1,529人 (-4人)
女		1,737人 (-5人)
世	帯	1,906世帯 (-2世帯)
(平成31年1月末日現在)		

☑おたんじょう おめでとう

にしもと ひなた にしもと まさゆき
西本 陽向ちゃん (西本 政幸さん) 本町

☑おくやみ もうしあげます

いちのへ さちろう
一戸 幸郎さん (69歳・1月4日逝去) 文珠

はせがわ たまみ
長谷川 玉美さん (56歳・1月15日逝去) 本町

やまざき たけお
山崎 武雄さん (76歳・1月15日逝去) 中村



～元気はつらつ教室～

▲転ばないための筋力・体力づくり、頭の体操をかねた運動を行い、参加者は楽しく体を動かしていました。(2月14日 うたみん)

歌志内市民憲章

わたくしたちは神威岳の山ふところ本道開拓のあけぼのとして石炭とともに発展した輝かしい歴史を誇る歌志内の市民です。

苦難にみちた先人の開拓精神をうけつぎ移りかわる社会環境にたち向かい平和で明るく豊かなまちを築くためにこの市民憲章を定めます。

- たくましい 心豊かな市民になりましょう
- たがいに認めあう 明るい家庭をつくりましょう
- しあわせで生き生きとした きれいなまちをつくりましょう

(昭和48年5月3日制定)



～おひな様づくり～

▲子どもたちはおりがみで、折り方を調べたりしながら、かわいい5段飾りのおひな様を作りました。(2月15日 神威児童センター)

図書館だより



☎42～6900

行事

■赤ちゃんから楽しむおはなし会

▼とき 3月8日(金) 10時

▼ところ 30分

▼対象 うたみん 0歳～6歳くらい

▼内容 絵本のひらきよみ、かみしばいなど、小さいお子さんとお母さんやお父さんのためのおはなし会です。一緒に楽しみましょう。

■移動としよかん

▼とき 3月14日(木)

▼ところ

▼楽生園(14時30分)

▼給食センター(15時45分)

▼市民体育館(16時15分)

■本の宅配サービス

▼図書館まで来られない方のために、月1回、図書館の本を個別にご自宅までお届けします。お気軽にご相談ください。

▼とき 3月6日(水)

※各行事の詳細は図書館までお問い合わせください。

読んでみませんか?

『会社を綴る人』

(朱野歸子 著)

注意力散漫で、何をしてもうまく行かない紙屋は、就職先でも失敗してばかり。唯一の取り柄は文章力だが、それも画一化されたビジネス文書しか求められない会社では活かせず、頼むから何もしないでいてくれと言われる始末。そんな紙屋がみつけた会社のためにできることは? 異色のサラリーマン小説。

『宝島』

(首藤剛史 著)

戦後から本土返還までの沖縄を舞台に、若者たちの熱い生き様を描いた長編ミステリー。第160回直木賞、第9回山田風太郎賞受賞作。

『未来職安』

(柞刈湯葉 著)

労働のほとんどをロボットが行い、国民の99%は仕事をしなくても良くなった近未来の日本。それでも仕事をしたいという人はいるようで、奈津の勤める職安には今日も奇妙なお客が訪れる。仕事をテーマに、ありえるかもしれない日常をコミカルに描いた近未来小説です。

『麒麟児』

(沖方丁 著)

『女警』

(古野まほろ 著)

『平太の初恋』

(鳥羽亮 著)